

つなぐ

第33号

令和6年(2024年)
5月1日発行
鳥取県 境港市議会



令和6年度当初予算・補正予算……………P 2
令和6年1月臨時会・3月定例会(議決結果)……………P 4
一般質問……………P 6
議長あいさつ・委員会構成……………P 19



境港市議会
公式YouTubeチャンネル

水木しげる生誕祭 議場ミニコンサート

令和6年1月臨時会・3月定例会（令和5年度補正予算・令和6年度当初予算・議決結果）

境港市議会では、1月10日に臨時会が開かれ、続いて2月26日から25日間の会期で3月定例会が開かれました。「令和5年度境港市一般会計補正予算」、「令和6年度境港市一般会計予算」など予算16議案、「境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について」など条例9議案、人事その他3議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

また、提出された「食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情」「令和6年能登半島地震を受けて島根原発に関して中国電力に説明を求める陳情」など陳情5件は、不採択となりました。委員会提出議案「境港市議会会議規則の一部を改正する規則制定について」、議員提出議案「政治にかかわる資金の透明性確保を求める意見書の提出について」は、原案のとおり可決されました。

議決結果はP4、P5に掲載しています。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。

このたび可決した令和5年度補正予算と令和6年度当初予算、令和6年度補正予算から主な事業をP2、P3で紹介します。



小学校トイレ改修事業

児童や職員、来校者が利用しやすいよう、小学校のトイレ改修を行う。令和6年度は、3校（渡・外江・余子）の改修工事（2か年度）と3校（境・上道・中浜）の実施設計業務にかかる費用

2億4,049万円



竜ヶ山エリア屋根付き広場整備事業

竜ヶ山公園周辺エリアにスポーツやイベント、災害時など多目的に使える屋根付き広場などを整備する。令和6年度は、防災備蓄倉庫とトイレ、駐車場などの整備工事を実施する

1億3,407万円



陸上競技場第4種ライト公認検定事業

竜ヶ山陸上競技場について、引き続き（公財）日本陸上競技連盟から公認競技場として認定を受けるため、トラック・フィールド内を第4種ライト競技場の条件を満たす施設に改修し、備品を整備する

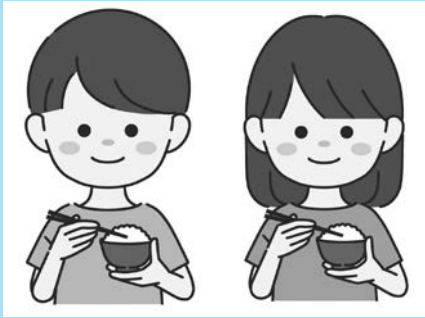
5,408万円



境中央公園改修事業

みなとテラスとの一体感を創出し、広い空間の中で憩いの場となる環境整備と、子どもから高齢者、障がいのあるなしを問わず、誰もが快適で安全に利用できるインクルーシブ公園にするため、境中央公園の改修工事を実施する

1億5,238万円



子育て家庭支援事業

子育て家庭の負担軽減を目的として、市内すべての保育施設などにおいて、3歳以上児の給食で主食（米飯）を無償で提供する

892 万円



ストックヤード整備事業

令和5年度に解体工事を完了した清掃センター工場棟（焼却施設）の跡地を活用し、資源物のストックヤードを設置するための地質調査・設計を実施する

1,768 万円



みなとオアシス Sea 級グルメ 全国大会参加費助成金

海の環境にやさしい境港を発信することや、魅力ある「夢みなとエリア」の創造につなげることを目的に「第15回 みなとオアシスSea級グルメ全国大会in境港」を11月9日、10日に境夢みなとターミナル周辺で開催する

2,730 万円



ねんりんピックはばたけ鳥取 2024 境港市実行委員会負担金

高齢者の健康寿命の延伸や生きがいづくり、地域や世代を超えた交流、本市の魅力の発信などを推進するための同大会実行委員会への負担金

1,955 万円



旧誠道小学校利活用支援補助金

旧誠道小学校を活用し、本市の地域活性化および交流人口の拡大に資する事業に対して、補助対象者の行う事業に賛同する民間事業者からの企業版ふるさと納税寄附金額を上限とし、補助金を交付する

3,000 万円



旧誠道小学校体育館等解体事業

旧誠道小学校の体育館およびプールほか関連施設の解体のための実施設計業務にかかる費用

542 万円

令和6年度当初予算

令和6年度当初予算案は、施政方針の考え方を基本に編成されており、一般会計および特別会計、公営企業会計を合わせた全会計の予算総額は前年度比 2.8%増の310億9,036万9千円でありました。

■予算委員会

「住宅・建築物耐震化促進事業補助金」について

これは昭和56年5月31日以前に建築された建築物および平成12年5月31日以前に建築された木造住宅の所有者が行う耐震化にかかる費用の一部を補助するものです。

委員からは対策の必要性の周知をはかり、事業を推進させるべきとの意見がありました。

■総務民教委員会

「財産を無償で貸し付けることについて」

これは、旧誠道小学校の土地および校舎などを株式会社SC鳥取に無償で貸し付けるものです。委員からは、無償貸し付けの理由などを改めて質疑しました。それに対しては、有償での貸し付けをした場合、校舎を建築した際の防衛省からの補助金の返還が生じるなどのデメリットがあるとの説明がありました。

採決の結果、全員異議なく、「原案の通り可決すべきもの」と決しました。

■経済厚生委員会

「高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例制定について」

この条例にもとづいて実施されていた高齢者住宅貸付事業は、対象者からの償還が令和3年度末で終了し、平成25年度以降、新規の貸し付け申し込みもないことから、事業を廃止するものです。

委員からは、この貸付事業の返済の滞納に関する質疑がありました。

賛成：○ 反対：× 継続審査：△ (注) 賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

自由未来						賛 否 状 況					きょうどう		境港市議会公明党議員団		無所属	
荒井秀行	永井章	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	米村二三	岡空研二	森岡俊夫	平松謙治	柗康弘	田口俊介	足田法行	景山憲	安田共子		
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
×	議長	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	△	○		
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○		
×	議長	×	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	○	○		
×	議長	×	×	×	×	△	×	△	△	△	×	×	△	○		
×	議長	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		

令和6年1月臨時会・3月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果	
1月臨時会	市長	予算	第1号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第8号）	原案可決	
3月定例会	市長	人事	第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	推薦に同意	
			第28号	監査委員の選任について	同意	
			第2号	専決処分の承認を求めることについて【令和5年度境港市一般会計補正予算（第9号）】	承認	
		予算	第4号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第10号）	原案可決	
			第5号	令和5年度境港市国民健康保険費特別会計補正予算（第2号）	原案可決	
			第6号	令和5年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第3号）	原案可決	
			第7号	令和5年度境港市市場事業費特別会計補正予算（第2号）	原案可決	
			第8号	令和5年度境港市公共下水道事業会計補正予算（第4号）	原案可決	
			第10号	令和6年度境港市国民健康保険費特別会計予算	原案可決	
			第11号	令和6年度境港市駐車場費特別会計予算	原案可決	
			第12号	令和6年度境港市介護保険費特別会計予算	原案可決	
			第13号	令和6年度境港市市場事業費特別会計予算	原案可決	
			第15号	令和6年度境港市公共下水道事業会計予算	原案可決	
			条例	第16号	境港市職員の勤務時間、休憩時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
				第17号	境港市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
	第18号	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定について		原案可決		
	第19号	境港市婦人相談員の定数等に関する条例の一部を改正する条例制定について		原案可決		
	第20号	境港市介護保険条例の一部を改正する条例制定について		原案可決		
	第21号	高齢者住宅整備資金貸付条例を廃止する条例制定について		原案可決		
	第22号	境港市消費生活センター条例の一部を改正する条例制定について		原案可決		
	第23号	境港市営住宅条例の一部を改正する条例制定について		原案可決		
	第26号	境港市税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決			
	その他	第27号	財産を無償で貸し付けることについて	原案可決		
	議員提出議案	第1号	境港市議会会議規則の一部を改正する規則制定について	原案可決		

※このほか報告が2件ありました。

令和6年3月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

会議	提出者	区分	番号	案 件 名	議決結果
3月定例会	市長	予算	第9号	令和6年度境港市一般会計予算	原案可決
			第14号	令和6年度境港市後期高齢者医療費特別会計予算	原案可決
			第24号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第11号）	原案可決
			第25号	令和6年度境港市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
	議員提出議案	第1号	政治にかかわる資金の透明性確保を求める意見書の提出について	原案可決	
	陳情	第1号	食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情	不採択	
		第2号	令和6年能登半島地震を受けて島根原発に関して中国電力に説明を求める陳情	不採択	
		第3号	複合災害時に対応した原子力災害対策指針の見直しを国に求める陳情	不採択	
		第4号	能登半島地震を踏まえて「原子力災害対策指針」及び「地域防災計画・広域住民避難計画」の見直しと、中国電力に対して島根原発2号機の「再稼働の了解」を一旦撤回することを求める陳情	不採択	
		第5号	大阪・関西万博を中止、延期し、能登半島地震の復旧・復興に全力を尽くすよう求める陳情	不採択	

市政を問う

議員13人が一般質問を行いました。

ページ	質問事項	質問議員	ページ	質問事項	質問議員
6	各個質問 ①災害時の情報発信について	柘 康弘	12	各個質問 ①市長が会長を務める本市イベントへの取り組みについて ②ブルーカーボン調査研究事業について	森岡 俊夫
7	代表質問 ①笑顔あふれる日本一住みたいまち境港市について～境港市の都市計画について～ ②地域を担う人を育むまちづくりについて～学校教育について～ ③さかな・鬼太郎・港を生かしたまちづくりについて～圏域の連携について～	荒井 秀行	13	各個質問 ①ごみ処理行政について ②小中学校の再編と自治・コミュニティについて	平松 謙治
8	関連質問 ①境港市民図書館について	伊藤 康弘	14	各個質問 ①子育て世帯の経済的負担軽減策の充実について ②島根原発稼働・原子力防災について～能登半島地震を受けて～	安田 共子
9	関連質問 ①防災対策について～大規模地震が発生した際の本市の対応について～ ②防災対策について～地域防災力の向上について～	松本 晶彦	15	各個質問 ①実効性のある少子化対策について ②外国人労働者の確保と共生社会の実現について	足田 法行
10	関連質問 ①中野港の沿岸漁業振興について ②本市の都市計画について	加藤 文治	16	各個質問 ①安心安全のための防犯力強化について ②広聴機能の充実について	田口 俊介
11	関連質問 ①地域公共交通について ②ねんりんピック2024について	吉井 巧	17	各個質問 ①能登半島地震に学ぶ防災対策について ②はまら一歩バスの利用促進について	米村 一三
			18	各個質問 ①防災計画の見直しについて ②災害時廃棄物の処理計画について	景山 憲

紙面の都合上、質問と答弁を要約しています。
議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

停電時の対応策は

防災監

バックアップ電源は
72時間は対応可能



防災行政無線の屋外スピーカー

【柘】地元紙の報道によると「元日の能登半島地震発生後、



会派 きょうどう

柘 康弘 議員

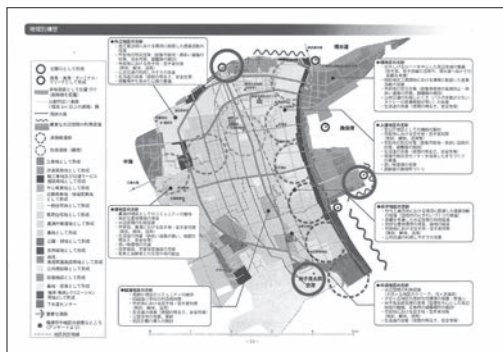
停電が長期化したため非常用バッテリーが切れ、防災行政無線の屋外スピーカーの多くが一時使用できなくなっていた。甚大な被害が出た珠洲市では市内3カ所にある無線中継局のうち、2カ所で非常用バッテリーが切れ、この中継局がカバーする地域にあるスピーカーに情報が届かなくなった。また、輪島市でも213基あるスピーカーの大半がバッテリー切れしたほか、

穴水町では町内46基のスピーカーのほぼ全てが稼働停止になった」と報じられているが、本市の屋外スピーカーにおいて停電時の対策を問う。
【防災監】屋外スピーカーにもバックアップ電源はあるが、72時間しか持たない。72時間を超える停電が続けば、防災行政無線の脆弱性が出てしまうので、あらたな対策ができれば、そこを注視して適切に対応したい。

都市計画 マスタープランの実現は

市長

地区別構想の進捗を
確認し後期に反映する



都市計画マスタープランの地域別構想
令和4年3月境港市都市計画マスタープラン

【荒井】都市計画マスタープランの構想に掲げている目標に対する検証はどのよう



会派 自由未来
荒井 秀行 議員

うに実施しているか
うかがう。

【市長】構想の検証は令和6年度に全体構想、地区別構想の進捗を確認し、令和8年度に評価し、今後の意向把握のため、市民アンケートを実施する。後期のマスタープランに反映する。

【荒井】本市も土地適正化計画を策定する必要があると思うがどうか。

【市長】本市はコンパクトにまとまった

まちである。同計画を作成することで、

有利な財源措置を受けられる可能性があるため、検討・準備を進める。

【荒井】今後まちづくりの計画を進めるには、専門職員の採用が必要では。

【市長】立地適正化計画策定を視野に準備するが、当庁内各部署が連携し、策定業務を行う。今後は、速やかな策定ができるよう人員も検討する。

まちづくりと 学校再編の論議は

市長

未来の子どもたちに、
良い教育を考える

【荒井】学校のあり方について、地区住民への説明会の実施状況をうかがう。

【教育長】2月下旬より7地区各自治会長を対象に座談会を実施し、参加者から

色々な意見を聞いた。今後は、保護者や子どもたち、学校の先生とも話す機会もつくる。



境港市立第二中学校外観図

【荒井】学校編成の論議と各地区の将来の都市計画は表裏一体の問題である。都市計画の視点を入れて検討すべきと考え

るが。

【教育長】学校再編ワーキングチームで検討している。都市計画マスタープランをもとに、地区の特色も活かし、学校再編を検討する。

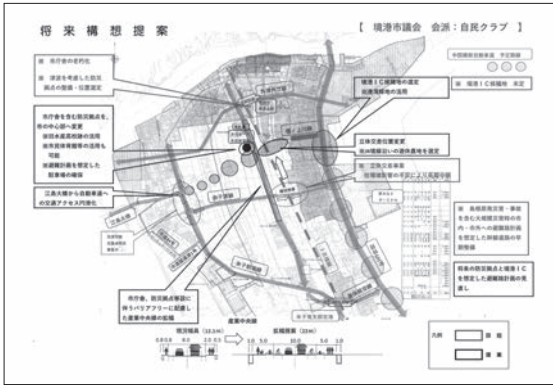
【荒井】学校再編を実施するには、まちづくりと自治の観点を忘れてはならないと思うが。

【市長】各地区に小学校があることは、住民にとってよいことだが、未来の子どもたちにとって、一番よい教育ができる学校再編を考えたい。

8の字ルートに接する市道の整備を

市長

渡余子停車場線のバイパス整備を構想路線に



境港市都市計画道路の将来構想案
令和3年8月会派「自民クラブ」作成

【荒井】「中海・宍道湖8の字ルート推進会議」では、実現に向けて要望活動を推進している。本市が重点的に取り組んでいる「米子・境港間の高規格道路」の完成見通しについてうかがう。

【市長】本年度の国交省中国整備局の予

算概要に「地域や交通の課題の整理を関係自治体と連携して実施していく」と明記された。現段階では、時期について答えることはできない。

【荒井】8の字ルートの早期実現に向けて、これに接続する関連市道整備のあり方の検討をする時期と思うが。

【市長】8の字ルートの接続に必要な道路は、令和4年「境港市都市計画マスタープラン」において「米子・境港間の高規格道路」とともに、交通ネットワークの助骨道路として「県道渡余子停車場線のバイパス整備」を構想路線として位置付けた。

図書館の利用者増にともなう課題は

教育長

業務量増に、職員増員などで対応した



会派 自由未来
伊藤 康弘 議員

【伊藤】市民図書館リニューアル以降、旧市民図書館と比較

して1日あたりの入館者数は約3倍となっている。図書館入館者数の増加により、課題が考えられるが、今後の図書館運営は。

令和6年度は、図書館司書を現体制から1名増員し、担当課の生涯学習課も図書館業務を補助し、図書館運営の充実をはかっていきたい。

【伊藤】館長以外で責任者の配置は今後検討するのか。

【総務部長】今は考えてはいない。しかし、今後、責任者しか対応ができない事案が増加し、図書館サービスなどが低下してきた場合は検討していく。



境港市市民図書館入口付近の様子

新しくなった卸売市場の避難所指定は

防災監 津波避難ビルとして指定した



境港水産物地方卸売市場



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

【松本】大規模地震が発生した際に前例をもとに対応を議論されているのか。

【市長】能登半島地震の教訓を踏まえ、防災対策研究会などで関係機関と検討を進め、「鳥取県震災対策アクションプラン」を見直し、地域防災計画の修正について対応する。

【松本】一時避難所に、境港水産物地方卸売市場や民間・個人所有の建物を緊急指定避難所に指定する考えはないか。

【防災監】境港水産物地方卸売市場で津波避難訓練を実施した。準備段階で8千人のスペースを確保し、津波避難ビルとして指定した。頑丈な建物については、所有者の理解をえれば、津波避難ビルとして指定し、市民の安心安全を確保していく。

【松本】地域防災力の向上は必須の課題だ。自主防災組織や消防団の災害時における役割を問う。

【市長】消防団は情報収集伝達活動、火災防衛活動、救助活動、住民の避難を担う。自主防災組織は、自らの居住地域で、救助活動に協力し、

知識や経験、資格を生かせないか

総務部長

有用な資格の取得を働きかける



本市で購入するホイールローダー

人的被害の軽減に努める。このふたつの組織は「自分たちのまちは自分たちで守る」という地域防災力の要である。

【松本】専門的な技能や知識、資格を有する人もいると思うが、災害時、急を要する機械の故障・修理や、食事・住民間の困りごとの相談などがある。本市の職

員の知識や経験を緊急時に生かすことはできないか。

【総務部長】大型特殊免許の有資格者が、災害時に重機を操作するなど、有用だと聞いている。すべての職員の資格、技能は調査していないが、意見を参考に調査し、有用な資格の取得を働きかけてみたい。

美保湾のヒラメの稚魚放流数増を

市長

美保湾の許容量は6万匹が限度と考える



全国から集客をしている
平戸ひらめまつり



会派 自由未来
加藤 文治 議員

【加藤】美保湾地域栽培漁業推進協議会負担金を毎年予算化している。平成27年から放流数を6万

匹に増やし、実施している。沿岸漁業を支えるためにも栽培漁業を応援し、魚種を増やし水揚げ量の拡大ができないか。
【市長】鳥取県栽培漁業基本計画にもとづき、ヒラメの稚魚放流に支援している。一定の成果はあるが、漁獲量は減少しているため、鳥取県水産試験場などが、調査研究をしている。
【加藤】美保湾を生簀とみなし、稚魚の放

流を増やすため栽培施設を設置し、沿岸漁業の応援ができないか。
【市長】美保湾への放流は、エサが少なく、6万匹が限度である。海洋ゴミ回収で支援している。
【加藤】平戸ひらめまつりのような地域と連携した企画ができないか。
【市長】中野港漁村市も引き続き継続できるよう、取り組みたい。

新たな土地利用制度の創設を

市長

立地適正化計画を検討・準備を進める

【加藤】広大な耕作放棄地が存在するが、いまだ使用目的や方法が定まっていない状況で推移している。松江市ではコンパクト・プラス・ネットワークの構築

をめざし、土地利用制度の方向性を議論し、令和8年中期をめどに新たな土地利用制度を創設するとしている。本市も乗り遅れることなく土地利用制度を創設してはどうか。
【市長】松江市が、土地利用の秩序を保ちつつ、線引き制度を用いないなどの新たな土地利用制度の創設を検討していることは認識しているが、今後は、立地適



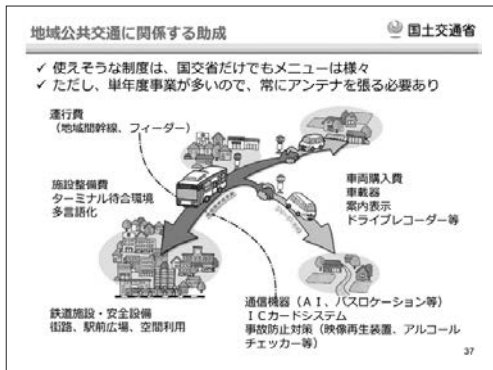
境港の土壌にあった昔は多かった桑畑
(桑は青汁にも加工できる)

正化計画の策定に向け、検討・準備を進めていくことから、新たな土地利用制度を創設する考えはありません。
【加藤】桑は青汁に加工でき、健康志向の時代に有効だ。耕作放棄地をなくすことを目的に、桑畑とすることを提案するかどうか。
【市長】桑を耕作することが適するか検討する。

本市の地域公共交通計画作成を

市長

地域公共交通計画も含めて調査研究する



地域公共交通に関係するさまざまな助成制度
国土交通省「地域公共交通会議等の運営について」資料より



会派 自由未来
吉井 巧 議員

【吉井】デマンド交通を含め、市内公共交通の将来展望は。

【市長】デマンド交通は、高齢者の社会参加の促進や、免許返納後の不安と不便の解消、市民の日常生活を支える交通手段として有効だ。先進地の成功事例を参考に、本市に最適なＡＩデマンド交通の導入について引き続き、検討していく。

と、国土省の地域公共交通再構築事業でＡＩデマンドの導入や、先進車両導入、インバウンドの魅力向上のための観光車両導入などの、地域公共交通再構築の支援を受けることができるが、本市で計画策定をする考えは。【市長】地域公共交通計画を含め、紹介のあった補助事業やいろいろな補助金を比較検討し、本市に最適な公共交通を調査研究していく。

公民館にeスポーツ機材の配備を

福祉保健部長

教育委員会担当部署と相談する

【吉井】本市は、10月に開催されるねんりんピック鳥取大会で、eスポーツの会場となっている。ねんりんピック閉会后のeスポーツについて、本市の将来構想は。

【福祉保健部長】機材はeスポーツ協会が用意する。大会後、本市で使用できるかはわからない。高齢者サークルなどの立ち上げ支援補助を活用し機材購入が可能なので、紹介していく。フレイル予防にも効果があるeスポーツが、全市的に盛んになるようにしていく。公民館への配備については、教育委員会と相談する。



令和6年2月11日ことぶきクラブeスポーツ練習大会で高校生と一緒に太鼓の達人をしている風景

境台場公園桜まつりへの対応は

産業部長

人的協力や補助金の
上乗せを検討する



境台場公園の桜

【森岡】市長が会長を務める本市イベントの「境台場公園桜まつり」の実行委員会に、境港市がメン



会派 きょうどう
森岡 俊夫 議員

【森岡】市長が会長を務める本市イベントの「境台場公園桜まつり」の実行委員会に、境港市がメン

【産業部長】同桜まつりの開始当時、観光協会長を市長が務めており、現在に至っている。

なお、民間主導のまつりであるため、市は入っていない。

【森岡】令和6年に開催されるSea級グルメ全国大会・み

なと祭と同様、予算の大小に関係ない対応をされるべきではないか。

【産業部長】必要があれば人的協力や補

助金の増額を検討したい。

【森岡】地元の一まつぼっくりの協力やキッチンカーなどの新しい企画で市民に楽しんでもらうてはどうか。

【市長】桜の名所としての全国発信も含め、境台場公園を大事に思う地元の昭花クラブとは、しっかりと意見交換を重ね、多くの市民に境台場公園の桜を楽しんでもらうよう取り組みたい。

ブルーカーボン事業への対応状況は

市長

今後の事業化に向け、
補正で予算化する

【森岡】予算書・補足説明資料の中にブルーカーボン調査研究事業の予算が計上されていないが、今後どのような過程で事業展開するのか。

【市長】令和5年度、新たに調査研究事業を開始した。藻場の状況調査や関係機関・団体へのヒアリ

ング調査を行い、今月中にその成果を取りまとめる。中海側、美保湾側でそれぞれに事業実施の方向性や課題・事業計画などを示す。

令和6年度は、具体策の検討・実施場所の絞り込み、関係者との調整などを行ったうえで、補正予算も想定しながら、対応したい。



清水町の岸壁付近のアマモ場の様子

【森岡】ブルーカーボン事業は、本市だけでは難しい。中海側への事業展開として、中海・宍道湖・大山圏域市長会で共同事業として取り組んでほしい。

【市長】海は米子・安来・松江ともつながっている。調査事業がまとまれば、圏域の中でしっかりと話をしていく。

不燃ごみなどの 受け入れ施設存続を

市長

存続予定はないが
必要経費を示し議論したい



不燃ごみなどを処理する
リサイクルセンター
(ごみ処理の広域化が計画されており、
施設撤去の予定)

〔平松〕リサイクル
センターの業務は、
令和14年度から西部
広域の中間処理施設



会派 きょうどう

平松 謙治 議員

に移行し、本市に不燃ごみなどの直接搬入ができる施設がなくなる。
市民の利便性を確保するために、受け入れ態勢の存続を望むかどうか。
〔市長〕ごみ処理広域化に係る負担金には、直接搬入に係る経費が含まれていない。また、独自で受け入れ態勢を整備するには、計量設備や運搬費などの費用が必要となる。

現在のところ直接搬入の受け入れ態勢を残す考えはない。受け入れに必要な設備、費用などを整理し、改めて議会に報告したうえで、広域化後の不燃ごみなどの受け入れのあり方について、議論したい。
〔平松〕いつまでに結論を出すのか。
〔市民生活部長〕本市のごみ処理基本計画見直し時期の令和10年度を目途と考えている。

自治会の合併支援 事業の効果は

市長

期限付事業であったが、
現在も継続している

〔平松〕運動会の会議で子どもや選手集めに苦慮する自治会があり、合併のことを話す機会がある。境港市では、自治会が合併した際に、運営・活動を支援する小規模自治会合併支援事業があった。これまでの実績と成果は。

〔市長〕この支援事業は、令和元年に境地区自治連合会長からの要望を受け、令和2年度に制度化した。外江地区で6つの自治会が3つに合併し、組織力強化がはかられた。それにより高齢者世帯の見守り体制、市民運動会での賑わいが生まれ活性化が進んだ。



昭和57年の上道地区市民運動会の風景
多くの人々が参加している自治会対抗の綱引き

令和3年度以降は、コロナ禍により地域活動が停滞し、合併の実績はない。当初令和4年度までの制度であったが、次年度以降も継続している。合併した自治会の好事例など情報提供を行い、合併時の規約や総会資料作成への相談・対応などの支援もしていく。

今後検討する子育て支援策は



無所属（日本共産党）
安田 共子 議員

市長

効果的な事業の実施へ 調査・研究したい

【安田】今後検討する子育て世帯の経済的負担軽減策のために市が取り組む具体策、国や県が行うべきと考える施策は。

【市長】これまで保育料の軽減など、本市独自の施策に取り組んできた。しかし、本来子育て世帯の経済的な負担軽減は、国の責任で全国一律の制度として実施すべきものだ。国の動向を見据え、今後国や県と協調して行う施策、本市独自の施策については、限られた財源の中で効果的な事業の実施に向けて、調査・研究していきたい。

島根原発稼働容認は撤回を

市長

再稼働の判断に変わりはない

【安田】原子力規制委員会は能登半島



能登半島地震を受けて
防災計画は見直しが必要

地震をふまえ、原子力災害対策指針の一部見直しを行う。

2022年に中国電力に回答した島根原発2号機稼働容認の判断は、撤回するべきでは。少なくとも対策がとられるまでは稼働はしないよう、中国電力に強く求めるべきでは。

【市長】再稼働の判断に変わりはない。新たな知見がえられれば規制基準が見直されると認識しているので、原子力規制委員会の動向を注視したい。

非常勤職員の待遇改善を

市長

待遇や雇用期間などを変えようとは思わない

【安田】家庭相談員、図書館長、SSW、



知識・経験や資格を要する専門的業務を行う非常勤職員
SSW：スクールソーシャルワーカー
CS：コミュニティ・スクール

CS統括コーディネーター、消費生活相談員など専門性を要する会計年度任用職員は待遇改善が必要では。勤続5年経過後は無期雇用に移換し、公募は新規募集の際に限定する措置が必要ではないか。

【市長】報酬額などは国が示す事務処理マニュアルを参考にし、他市の状況、財政状況などを総合的に考慮して定め、待遇は適切なものと考えている。雇用期間や公募方法を変える考えはない。

男性職員の ワークライフバランスは

産業部長

男女共同参画推進計画を 推し進める



公明党

足田 法行 議員

〔足田〕仕事や育
児でのジェンダー

ギャップの解消が少
子化対策につながる
と思う。会社側は、
女性労働者に子育て
や介護を抱える存在
を想定して、仕事で
男性を選択する。本
市の男性職員のワー
クラライフバランスは、
〔総務部長〕男性職
員の育児休業の取得
率は現在50%と進ん
でいる。さらに職場
の中で機運醸成に
努めて、男女共同参
画推進計画を推し進
めていきたい。

口の減少で社会保障
の維持が困難になる
からである。そして
裕福な人のみが結婚
して、子孫を残せる
社会を認められるの
か、市長の見解は。
〔市長〕誰でも結婚
して子どもを産み育
てる社会にならなく
てはいけない。賃上
げができて、経済力
を持った社員が増え
ることが必要。経済
的基盤が重要で、商
工会議所など経済界
とともに改善に向け
て一丸となって努め
ていきたい。



仕事・育児において
男女のジェンダーギャップの
解消を

多文化共生社会の 推進について問う

市長

企業と連携し外国人の方と 交流を深めたい

〔足田〕外国人労働
者の定住が少ない現
状から、労働力扱い
のままだと給料の高
い都市部や他国に
移ってしまう。定住
する環境の整備が進
んだところが選ばれ
る街になると思う。
本市の定住策につい
て問う。

〔市長〕本市の企業
と一緒に、市民と同
じように生活しても
らう思いで、さまざま
な事業を展開して
いる。住みやすいよ
うに、日本語教室の
開催や市民との交流
事業も続けている。
今後も境港市に来て
もらえるように、暮
らしやすい境港市を
めざしていきたい。

〔足田〕外国からの
留学生の受け入れや
スポーツ交流などを
通して、もっと多文
化共生に取り組む境
港市を発信していく
ことについては。
〔市長〕外国人労働
者によるみなと祭の
出店など見える形で
の活躍が生まれてい
る。国際交流員と一
緒になって支えるこ
とにも、企業と連携
し、好印象を持たれ
るまちにしたい。



本市で多く働く
外国人技能実習生のイメージ

みなとテラス2階にも防犯カメラを

生涯学習課長

設置について具体的に検討していきたい



公明党
田口 俊介 議員

〔田口〕みなとテラスの防犯カメラの設置状況について、正面や裏口、楽屋口のみと聞いた。2階への設置は。

〔生涯学習課長〕出入り口のほか、図書館内、エレベーターなど、1階部分に14台の設置となっている。2階については設置されていない。

〔田口〕2階のカフェやフリースペースは、1階から死角になるので、カメラの設置が必要では。

〔生涯学習課長〕2階への設置について具体的に検討したい。

高校生との広聴事業へ議会の参加を

市長

議会と話をしながら学校とも協議をしたい



境高校2年生の「境考学」とのコラボ、楽しみです！

〔田口〕まちづくり若者委員会を見直し

再構築中の事業の概要は。また、議会も積極的にいかかわっていきけるよう提案する。

〔市長〕昨年3月議会での議員からの提案から検討を重ねており、境高等学校が取り組む「境考学」と連携し、フィールドワークを通じて学習する場を設け、その成果の発表や意見交換することを基本に調整中だ。

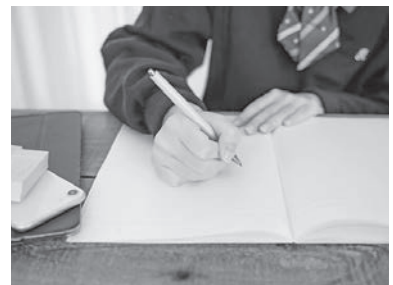
議会が関わることにについては成果発表を議場で行い、議員とも意見交換の場を設けてはと考える。

フリースクール利用助成の開始を

教育長

県の認可を受けた際には検討したい

〔田口〕4月より市内にフリースクール



自分らしく学べる場所の選択肢を広げたいですね！

〔田口〕4月より市内にフリースクールが開設することを機に、本市でも県と協調しフリースクール利用助成事業を開始しては。

〔教育長〕民間のフリースクールに対して他市町では、県の認定を受けたフリースクールに通う児童生徒の保護者に対し、毎月の負担経費を補助している。本フリースクールについても県からの認定を受けた際、補助について検討したい。

〔市長〕予算措置が出てくれば、しっかりと対応したい。

大きな災害への 備蓄対策の充実を

市長

防災備蓄拠点倉庫に加え、 補完的施設を設置



余子駅前にある防災備蓄倉庫

〔米村〕能登半島地震の被害の報道から、食料品など備蓄の重要性を感じた。



会派 ぎょうどう
米村 一三 議員

本市の備蓄品倉庫の現況から、第二中学校にも備蓄が必要ではないか。
〔市長〕本市の備蓄品は災害時に物資・資機材の迅速な搬出、運搬・被災リスクの軽減をはかるため、余子公園防災備蓄倉庫を拠点とし、補完的に第二中学校と市民交流センターに備蓄している。今後、竜ヶ山公園広場にも備蓄倉庫を建設する予定である。第二中学校への

備蓄については空き教室などの状況を協議する。
〔米村〕災害被害が甚大な場合は、生活用水の確保が重要である。避難所での確保の現況を問う。
〔市長〕指定避難所の7地区の公民館には手押しポンプと電動ポンプを配備している。幼稚園・保育園、小中学校などの20施設では散水ポンプ設備があり、災害時には生活用水として活用可能だ。

はまるーぷバスの 利便性向上策は

市長

小型バスの導入で ニーズにあった運行とする

〔米村〕はまるーぷバスとして、小型バスの導入が予定されている。導入後の運用について、説明を求める。
〔市長〕小型バス2台は、渡・外江地区の狭い市道で、すれ違う際の事故やトラブルを避けるとともに、利用者の少ない

時間帯で利用者数にあった車両の運行や、今後のAーデマンド交通の導入も見据えて生活コースでの運行を予定している。
〔米村〕市民の足であるはまるーぷバスの将来のあり方についてうかがう。
〔市長〕バスの利用者は年間平均12万人前後で推移して

いる。現在のバス運行を維持しながら増便や運行時間の短縮など利便性の大幅な改善は難しいと考える。そのほかの公共交通機関の利便性も低下傾向だ。
先進地の成功事例を参考にし、将来にわたって地域交通を維持し、市民の利便性を確保する最適な方策を検討する。



©水木プロ

市民の足として不可欠な
はまるーぷバス

水道管・下水道管耐震化の促進を

市長

水道管・下水道管共に耐震化へ改修を進める



地震災害時の下水管の状況
【出展：日本下水道管路管理業協会】

〔景山〕今年1月1日に発生した能登半島地震での被害の大きさは、さまざまな視点から学ぶべきこ



無所属

景山 憲 議員

とが多いと考える。ライフラインの早期復旧への備えが課題である。大きな地震発生時、本市では液状化による道路の陥没が心配だ。地下埋設の水道管・下水道管の耐震化の現状はどうか。水道管・下水道管の耐震化促進が必要である。安定した水の供給や排水確保に向けての耐震化はどのように進めるのか。

〔市長〕水道管の基

幹管路の耐震化率は給水区域全体で、令和3年度末で28.7%、本市内での耐震化は、国道431号線の基幹管路では令和14年度で完了。今後、年1%の進捗を目標と聞いている。下水道管の耐震化率は29.6%で、本年度から総合地震対策計画の策定を進めている。計画策定後は、耐震化に向けて取り組みを進めたい。

災害時応援協定の適宜見直しを

市長

協定団体からの定期的な報告を確認している



鳥取県西部地震の廃棄物の状況

〔景山〕大規模災害時に発生する倒壊家屋の廃材、家具など大量の廃棄物の処理は、本市でも鳥取県西部地震で経験した。本市の災害時応援協定では、廃棄物処理に当っては、民間団体5者と締結されている。大量の廃棄

物が発生した場合、長期にわたる処理時間と場所が必要だ。現協定での人材の確保、資機材の確保の具体的内容を見直す必要はないのかうかがう。

〔市長〕災害時の廃棄物処理に関する協定は、（一社）鳥取県産業資源循環協会ほか4者と

締結している。災害時には、本市の要請にもとづき必要な人員、資機材の確保がされることになっている。団体からは、定期的に状況の報告を受けることになっており、緊急時の連絡体制もあわせて毎年度確認を行っている。

議長あいさつ

この度、第34代境港市議会議長に就任いたしました永井 章です。

これまで5期18年間、市議会議員を務めてまいりました。そこで培った経験を活かし、本市議会のこれまでの取り組みをふまえ、「公明正大な議会運営」に努めてまいりたいと考えています。

また、市民の皆様に対しても、より一層「開かれた議会」となるように、誠心誠意、励んでいきたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。



【副議長】
田口 俊介



【議長】
永井 章

常任委員会・議会運営委員会・特別委員会 委員名簿

委員会名		構成委員数	正副委員長	委員			
常任	総務民教委員会	8	正:平松 謙治 副:加藤 文治	永井 章 森岡 俊夫	伊藤 康弘 足田 法行	岡空 研二 安田 共子	
	経済厚生委員会	7	正:吉井 巧 副:柗 康弘	荒井 秀行 田口 俊介	松本 晶彦 景山 憲	米村 一三	
	予算委員会	15	正:平松 謙治 副:吉井 巧	荒井 秀行 松本 晶彦 岡空 研二 田口 俊介 安田 共子	永井 章 伊藤 康弘 森岡 俊夫 足田 法行	加藤 文治 米村 一三 柗 康弘 景山 憲	
議会運営委員会		8	正:森岡 俊夫 副:松本 晶彦	荒井 秀行 柗 康弘	加藤 文治 田口 俊介	平松 謙治 安田 共子	
特別	基地・空港港湾問題調査特別委員会	8	正:米村 一三 副:伊藤 康弘	荒井 秀行 柗 康弘	永井 章 田口 俊介	岡空 研二 安田 共子	
	災害対策調査特別委員会	8	正:足田 法行 副:米村 一三	永井 章 平松 謙治	加藤 文治 森岡 俊夫	松本 晶彦 景山 憲	
	公共施設等のあり方調査特別委員会	8	正:加藤 文治 副:安田 共子	荒井 秀行 岡空 研二	吉井 巧 平松 謙治	伊藤 康弘 足田 法行	
	議会改革推進特別委員会	8	正:景山 憲 副:吉井 巧	松本 晶彦 森岡 俊夫	伊藤 康弘 柗 康弘	平松 謙治 田口 俊介	



令和6年3月21日撮影



サクラの参道 2023年4月 撮影：竹田 誠司 様

公式YouTubeチャンネルを開設

境港市議会では「開かれた議会」をめざして、公式YouTubeチャンネルを開設し、令和6年3月定例会の様子をインターネットの動画にて公開しています。ぜひ、ご覧ください。

アクセスは、右⇒のQRコードからできます。

☆各動画の概要欄には、主な内容を「チャプター」で掲載しています。



境港市議会
公式YouTube
チャンネル

※検索サイトにて「境港市議会 YouTube」で検索、または境港市議会ホームページ掲載のバナーからもアクセスできます。

※動画の映像は、中海テレビ放送にて生放送されたものです。

※定例会の開催ごとに順次、公開予定です。

※公開している動画は、正式な記録ではありません。正式な記録は、境港市議会ホームページの会議録検索システムより、会議録をご覧ください。

あとがき

昨年頃から長引く物価上昇に賃金が追いつかないことにより、苦しい市民生活が続いています。その上、「政治とカネ」を巡る問題で政治不信が渦巻いている中で、今年は元日より、石川県能登地方にて大きな地震があり、国民の不安はいっそう増しています。

今回の能登地震で、災害はいつでもどこでも起きるものだと思わせられ、改めて本市の防災・減災や災害支援について考える機会となりました。市議会としても、検証結果を基に議論を交わし、意見集約できればと思います。市民生活の不安解消にも市議会一丸となって取り組んでまいります。

また、市議会改選から折り返しの2年が経ち、この間、境港市議会は議会改革を進めてきました。市議会YouTube配信、タブレット導入によるペーパーレス化、市民と議会の懇談会でのグループ意見交換や議会だより・SNSの配信の充実など取り組みました。これからも開かれた議会をめざしつつ、チーム市議会として結果を残せるようますます精進してまいります。

(正田)

【発行責任者】

議長 永井 章

【広報部会】

部長 足田 法行

副部長 松本 晶彦

伊藤 康弘

柘 康弘

米村 一三

発行／境港市議会

〒684-8501 鳥取県境港市上道町 3000

TEL: 0859(47)1097 FAX:0859(47)1110